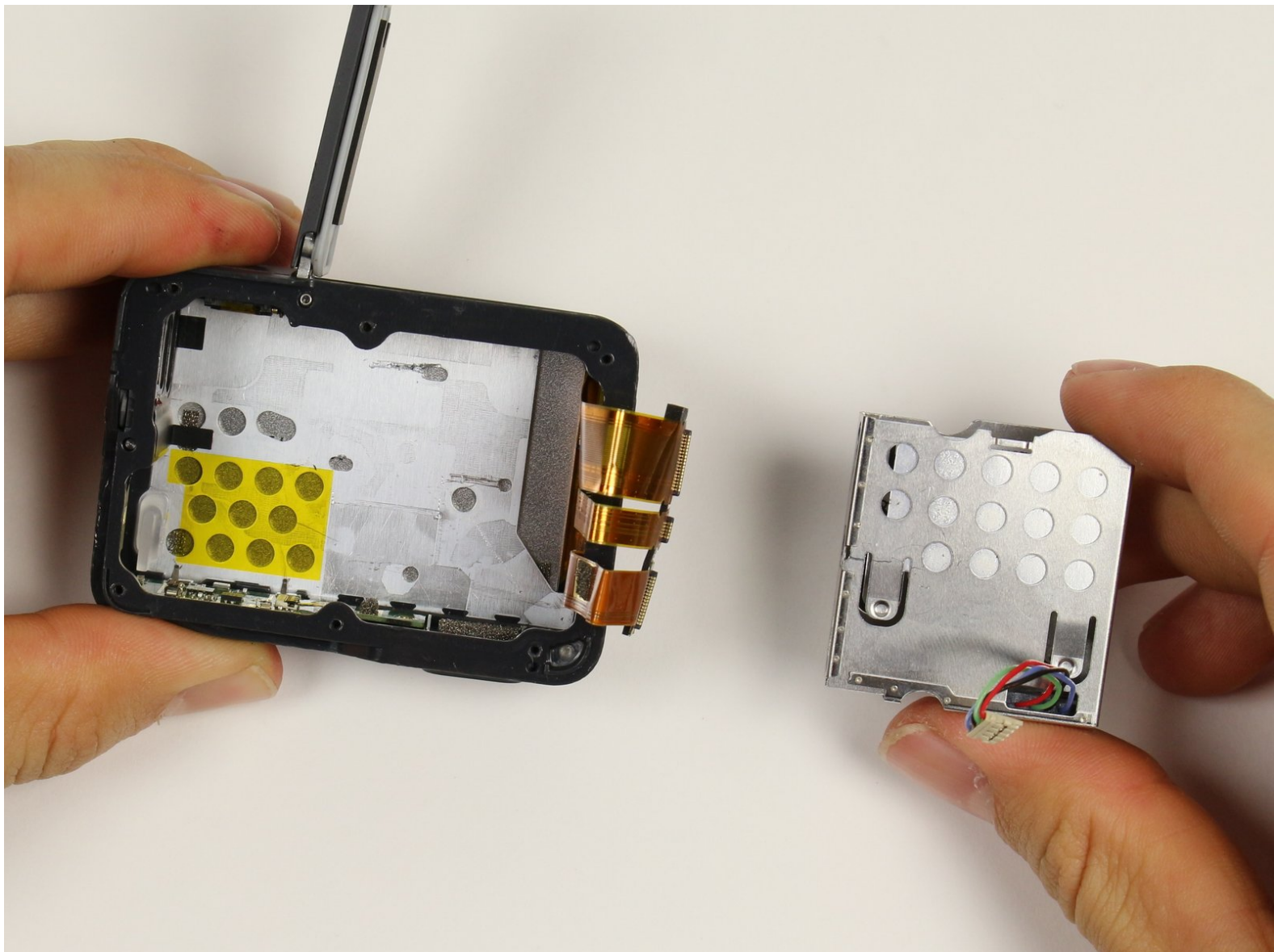




GoPro Hero5 Black のハウジングの交換

このガイドはGoPro Hero5 Black のバッテリーハウジングの交換するための手順です。GoProのバッテリーが機能しない場合は、バッテリーハウジングを交換してデバイスにパワーを蘇らせましょう。

作成者: Christopher Adams



はじめに

このガイドでは、バックハウジングからバッテリーハウジングを取り出します。GoPro Hero5 Blackは防水機能があるため、多量の接着剤が使用されています。このガイドを完成させた時には、お持ちのGoProは防水性を保っていませんのでご注意ください。



ツール:

- [iOpener](#) (1)
- [T3 トルクスネジ用ドライバー](#) (1)
- [iFixit開口ツール](#) (1)
- [スパッジャー](#) (1)
- [ピンセット](#) (1)
- [#000 プラスドライバー](#) (1)



部品:

- [GoPro Hero5 Black Battery Enclosure](#) (1)

手順 1 — バッテリー



- GoProの底にあるボタンを押しながら、バッテリードアをスライドして開きます。

手順 2



- バッテリー上のプラスチックのフラップを手にとり、バッテリー本体を取り出します。

手順 3 — バックハウジング



- レンズカバーが取り出せるまで、左右にひねります。
- ① レンズカバーはしっかりと固定されているため、ひねる際には力が必要です。

手順 4



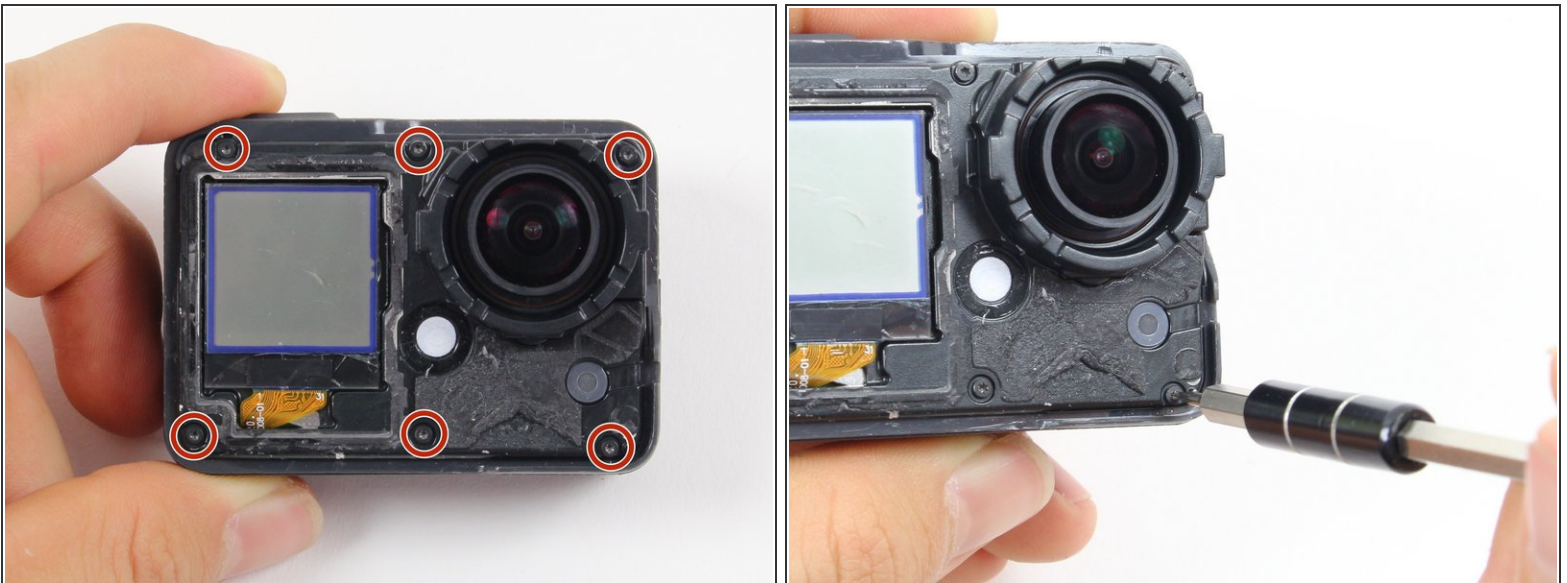
- ① この手順は必須ではありませんが、フロントプレートをより簡単に外すためのプロセスです。
 - [iOpenerの利用方法](#)を参照して、これを温めてから使用してください。
 - 温まった iOpener を GoPro のフロント側に約1分載せて、フロントプレート裏に留められた接着剤を柔らかくします。
- ⚠ 加熱した iOpener は大変熱くなっているため、火傷をしてしまうことがあります。そのため、iOpener を持つ際にはタオルやグローブを使用してください。

手順 5



- スパッジャーを使ってまずはフロントプレートの角からこじ開けます。
- ① フロントプレートは接着剤で固定されており、外すには時間がかかります。

手順 6



- T3 トルクスネジを6本外します。

手順 7



⚠ マザーボードアセンブリを引っ張りながら開ける際はご注意ください。バックハウジングに4本のケーブルで繋がれたままです。ケーブルを伸ばすと切断することがあります。

- スパッジャーを使って、ゆっくりとマザーボードアセンブリをGoProのLCD側から開口します。

手順 8



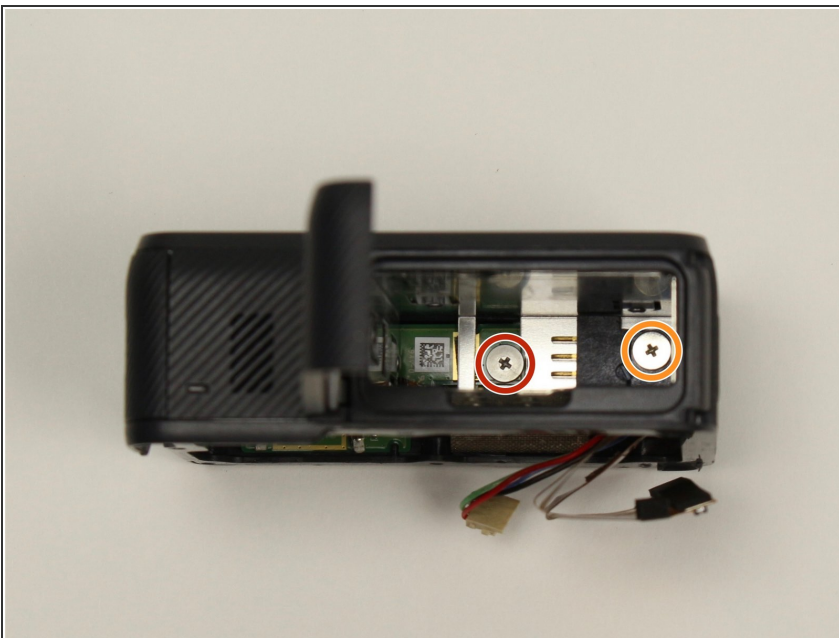
- スパッジャーの平面側先端を使って、マザーボードの端に接続された3つのリボンケーブルを外します。

手順 9



- スパッジャーの平面側先端を使って、マザーボードのソケットからまっすぐバッテリーハウジングのパワーケーブルを引き上げて外します。

手順 10 — バッテリーハウジング



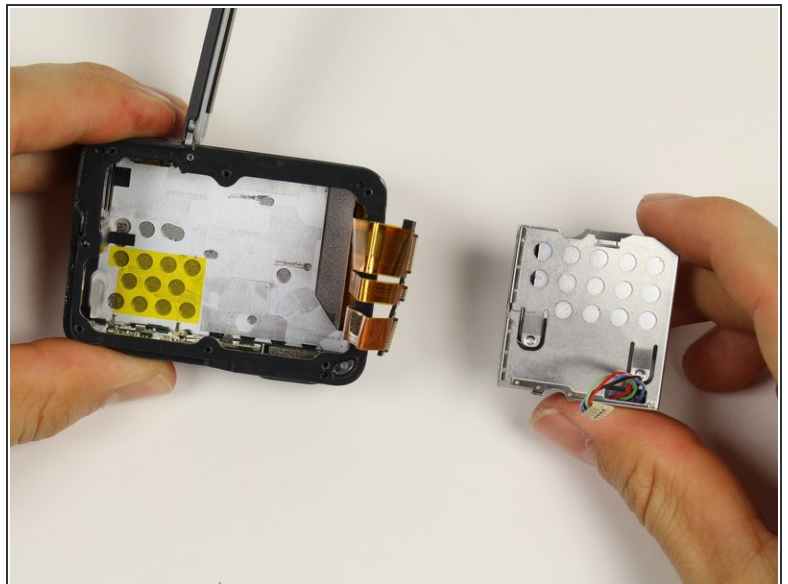
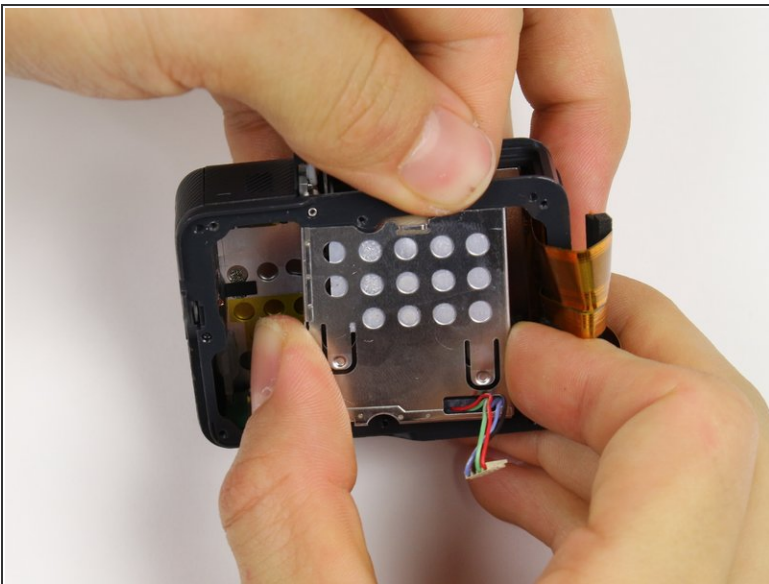
- 3mm #000 プラスネジを外します。
- 2mm #000 プラスネジを外します。

手順 11



- ピンセットを使ってハウジングをしっかりと掴み、3本のリボンケーブルから引いて外します。
 - バウジング裏側のサークル状のネジ溝半分までバッテリーハウジングを引っ張り、バッテリーハウジング状のネジ溝と合わせます。
- ① ネジが内部から取り外せたら、バッテリーハウジングは接着剤のみで固定されています。

手順 12



- ① サークル状のネジ溝が重ね合わせてください。そうしなければ、バッテリーハウジングは引き出せません。
- 指を使ってバッテリーコンパートメントの内側から引っ張り、バッテリーハウジングをハウジングの裏から引き出します。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。